東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

平成29年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(平成29年 4月27日(木)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 4月27日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし 区分 II: 該当なし 区分 II: 該当なし その他: 6 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	非常用ガス処理系スペースヒーター(B-1,B-2)用端子箱において、蓋用パッキンに劣化(硬化)が認められたため、当該パッキンを交換。	GⅢ	
2	3号機	換気空調系タービン建屋排気ファン(C)逆流防止ダンパーにおいて、駆動機構押さえボルトナットに緩み(10箇所中2箇所)が認められたため、当該ボルトナットを点検・修理。	GⅢ	
3	3号機	換気空調系非常用電気品室冷凍機空冷凝縮器ファン(B1)用電動機冷却ファンにおいて、ひび割れが認められたため、当該冷却ファンを点検・修理。	GⅢ	
4	1·2号廃棄物 処理設備	換気空調系廃棄物処理建屋給気ファン(C)逆流防止ダンパーにおいて、開閉調整用おもりに 動作不良(4台中1台が閉位置から動かない)が認められたため、当該箇所を点検・修理。	GⅢ	
5	サイトバンカ	プロセス放射線モニター系サイトバンカ建屋換気系排気放射線モニター(B)において、ダスト 試料ガス温度指示検出スイッチ動作不良(ヒーター温度制御40°C~60°Cに対し指示値が 0°C~60°Cで変動)が認められたため、当該温度指示検出スイッチを点検・修理。 なお、放射線モニターの機能に影響なし。	GⅢ	
6	その他	当所ホームページ上で公表している不適合報告情報において、不適合に該当しない件名1件 が公表されていることが認められたため、当該原因調査・対策検討。 なお、当該件名をホームページ上から削除。	GⅢ	